

南越前中学校 校歌

作詞 岩切正一郎

作曲 笠松泰洋

一、

水面みなもきらめく日野川ひのがわの

ほとりの花はなは咲さきにおう

海原うなほら光ひかる荒磯ありそなみ波

丘おかには鳥とりの鳴なき歌うたう

われら共ともに歩あゆみ

こころ深ふかめあえば

めぐみ豊ゆたかにあふれくる

山やまと海うみと里さとの

二、

蓮はすと山そまやまうるわしく

宿場しゆくばの柱はしらつや立たちて

北前きたまえ船ふねの心こころいき

美うましふるさと日ひ々あ新あらた

高たかく梢こすえわたる

風かぜの歌うたを聴きけば

そよぐ木この葉はの歓よろこびに

若わかい生命いのちはずむ

三、

深ふかい学まなびのそおくの奥おくに

明日あすへの扉とびらひらいてる

遥はるかな思おもいどこまでも

希きぼう望ぼうにみちて天あま翔がける

われらこここに生いきる

幸さいく出で会あいかさね

歴れきし史しを今いまへ受うけついで

人ひとの通かよう道みちを

(コード)

未みらい来むへ向むかい羽はばたこう

南越前みなみえちぜんちゅうがっこう中学校